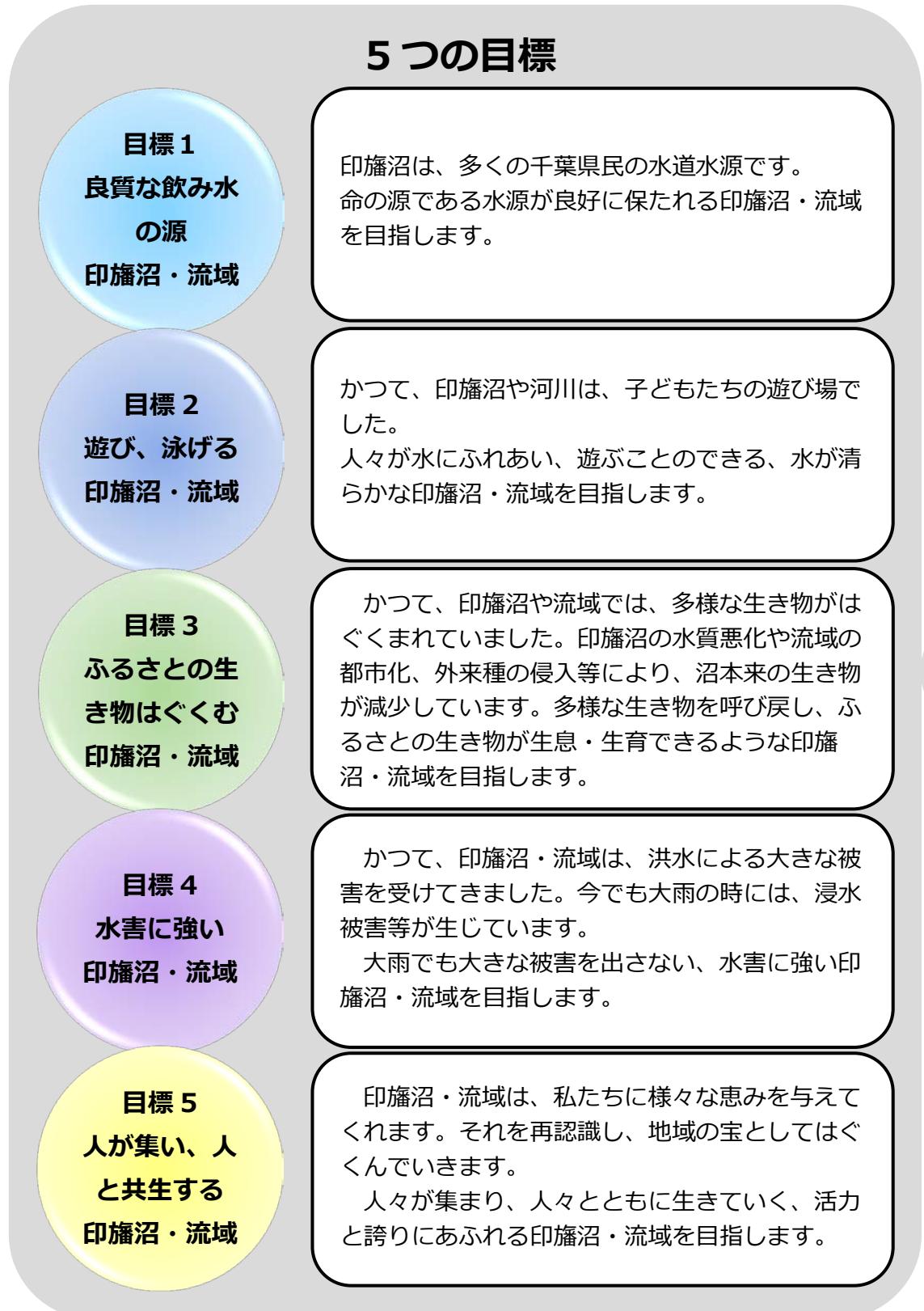


## 5. 第2期行動計画での再生目標

### 1) 健全化計画における5つの目標

恵み豊かな印旛沼・流域を再生するために、健全化計画では、次の5つの目標が設定されています。



## 2) 9つの目標評価指標と目標

健全化計画における5つの目標について、それぞれに関連する9つの目標評価指標と目標を設定し、これらの目標を指標として目標達成状況を評価していきます。第2期行動計画の目標は、以下に示すとおりです。

評価指標	現状 2014(平成 26)年度		2020(平成 32)年度 における目標	2030(平成 42)年度 における目標
	2014(平成 26)年度	2020(平成 32)年度 における目標	2030(平成 42)年度 における目標	
①水質	★クロロフィルa <sup>※1</sup> : 年平均 150µg/L ★COD <sup>※1</sup> : 年平均 11mg/L	★クロロフィルa : 年平均 110µg/L 以下 <sup>※5</sup> ★COD : 年平均 10mg/L 以下 <sup>※4</sup>	★クロロフィルa : 年平均 40µg/L 以下 ★COD : 年平均 5mg/L 以下	
②アオコ	★アオコは少ない	★アオコの発生が目立たなくなる	★アオコが発生しない	
③清澄性	★透明度 <sup>※1</sup> : 0.5m 程度	★透明度が改善する (透明度 0.4m 程度 <sup>※5</sup> )	★岸辺に立って沼底が見える (透明度 1.0m程度)	
④におい	★取水場で臭気の 発生がある	★臭気が少なくなる	★臭気がしない	
⑤水道に 適した水質	★2-MIB <sup>※2</sup> : 0.001~0.53µg/L ★トリハロメタン生成能 <sup>※2</sup> : 0.047~0.222mg/L	★2-MIB、トリハロメタン 生成能が改善する	★2-MIB : 年最大 0.1µg/L 以下 ★トリハロメタン生成態 : 年最大 0.1mg/L 以下	
⑥利用者数	★増加する	★印旛沼・流域に訪れる人 が増加する	★増加する	
⑦湧水	★流域の湧水で枯渇 する所がある	★注目地点での湧水が枯渇 しない ★低水流量が増加する <sup>※6</sup>	★印旛沼底や水源の谷津で 豊かな清水が湧く ★湧水水質 硝酸性窒素及び亜硝酸性 窒素 : 10mg/L 以下	
⑧生き物	★外来生物による被害が 発生している ★在来生物が減少してい る	★特定外来生物の被害を軽 減する ★水生植物群落を保全・再 生する	★在来生物種が保全される ★かつて生息・生育していた生 物種が(特に沈水植物)が復活 する ★外来種(特に特定外来生物)が 駆除される	
⑨水害	★鹿島川や高崎川の下流 部などで浸水被害が発生 している	★治水安全度が向上する	★概ね 30 年に一度の大雨 でも大きな被害を出さ ない <sup>※3</sup>	

※1：西印旛沼「上水道取水口下」地点の値を記載しています。

※2：2-MIB、トリハロメタン生成能は、「柏井浄水場原水」の値を記載しています。

※3：印旛沼における目標で、「手賀沼・印旛沼・根木名川圏域 河川整備計画」(2007年7月策定)の目標年次は2037年です。

※4：CODの目標値は、印旛沼に係る湖沼水質保全計画(第7期)の値を設定しています。

※5：クロロフィルaと透明度の目標値は、CODとの相関関係より設定しています。

※6：注目地点だけでは、流域全体の湧水を評価できません。湧水の流れ集まる河川の低水流量の観測を行い、湧水の状況を把握します。

### 3) モニタリング

目標の達成状況を把握するため、各評価指標について、各実施主体が役割を分担しながら、モニタリングを実施します。

#### 9つの目標評価指標等のモニタリング

評価指標	調査項目	調査地点	調査頻度	調査主体	出典
①水質	水質(クロロフィルa、COD、窒素、りん等)	上水道取水口下等沿内4地点、流入河川9地点	月2回	千葉県	公共用水域水質調査
		舟戸大橋等3地点	月1回	水資源機構	水質調査
②アオコ	見た目アオコ指標レベル	15地点	週1回(夏期)	水資源機構	水資源機構
③清澄性	透明度	上水道取水口下等沿内4地点	月2回	千葉県	公共用水域水質調査
④におい	臭気	印旛取水場	月1回	千葉県	
⑤水道に適した水質	2-MIB	印旛取水場	月1回	千葉県	柏井浄水場(原水)の定期水質調査
	トリハロメタン生成能				
⑥利用者数	利用者数	佐倉ふるさと広場	随時	佐倉観光協会	佐倉観光協会による調査
	イベント参加者数	かわまちづくり計画登録(平成27年度)以降に新規に実施されたイベント	開催時	千葉県	イベント主催者による調査
⑦湧水	湧水量	加賀清水	連続	千葉県	※1
	湧水状況	佐倉市内(公共用地)	年6回程度	佐倉市	各実施主体の調査等
		根古谷の湧水	連続	八街市・市民	
	地下水位	吉高観測井の地下水位	連続	千葉県	※1
	河川流量	主要流入河川の流量(7地点 <sup>※3</sup> )	連続	千葉県	※1
⑧生き物	植生図作成	印旛沼全域	5年に1回	千葉県	※2
	生物調査	植生帯整備地区	5年に1回	千葉県	※2
	被害状況				
⑨水害	水害区域面積	流域市町	毎年	千葉県	水害統計

※1：第1期から継続実施している健全化会議による観測

※2：2019(平成31)年度実施を予定(計画最終年に評価するためにその1年前に実施)

※3：鹿島川(鹿島橋)、高崎川(竜灯橋)、手綱川(無名橋)、師戸川(師戸橋)、神崎川(神崎橋)、

桑納川(桑納橋)、印旛沼放水路(八千代橋)